

## 全国男性 500 名を対象にした「イクメンに関する実態調査」 イクメンは「思ったより大変」が 48%

### 夫の育児に「妻の評価が上がった」は約 3 割

マーケティングリサーチを行う株式会社メディアインタラクティブ（所在地：東京都渋谷区）では、今回、2011年2月10日～14日の間に、20代～30代の男性500名を対象に「イクメンに関する実態調査」をテーマにした、インターネットリサーチを実施いたしました。厚生労働省は、男性が育児をより積極的にすることや育児休業を取得することができるよう、社会の気運を高めることを目的に2010年6月17日から、「イクメンプロジェクト」をスタートさせています。「イクメン」とは子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のこと、または、将来、そんな人生を送ろうと考えている男性のことです。今回はそんな「イクメンの実態」を弊社にて調査させて頂きました。

#### 【調査概要】

1. 調査の方法：株式会社メディアインタラクティブの運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用した WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：アイリサーチ登録モニターのうち全国の20代～30代の既婚男性で  
乳幼児～小学低学年児童までのお子さんを育児中の方
3. 有効回答数：500人
4. 調査実施日：2011年2月10日(木)～2月14日(月)

#### 【調査結果概要】

##### 【1】育児休暇を取得したことがある人は約1割、取得しやすい職場環境は4割超え

育児休暇を取得した事がある人は全体の約1割。その内、現在取得中は2.2%という結果になりました。また、勤務先の「育児休暇」に対する対応を聞いたところ、取得を推奨している環境（6.2%）、理解があるほうだ（34.8%）と、男性が育児休暇を取得しやすい環境が4割を超えてきていることがわかりました。

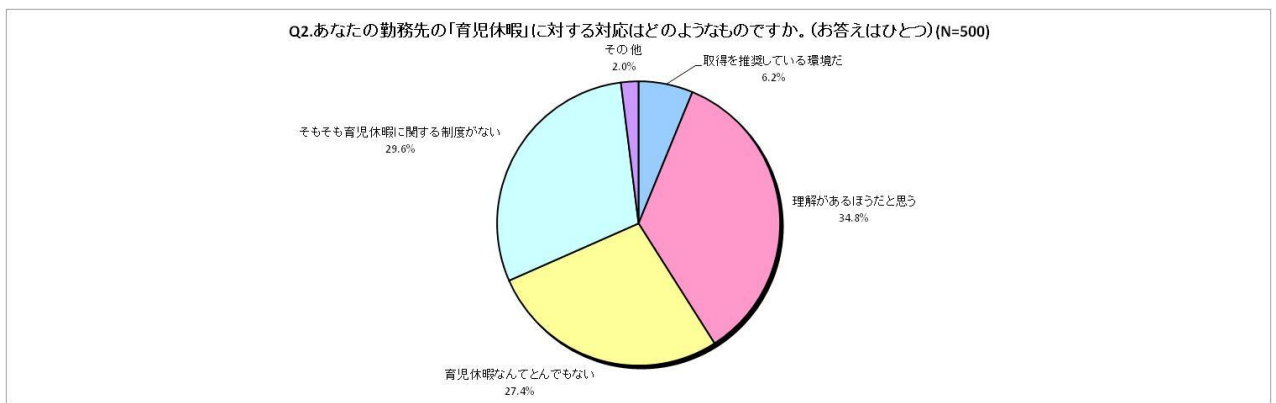
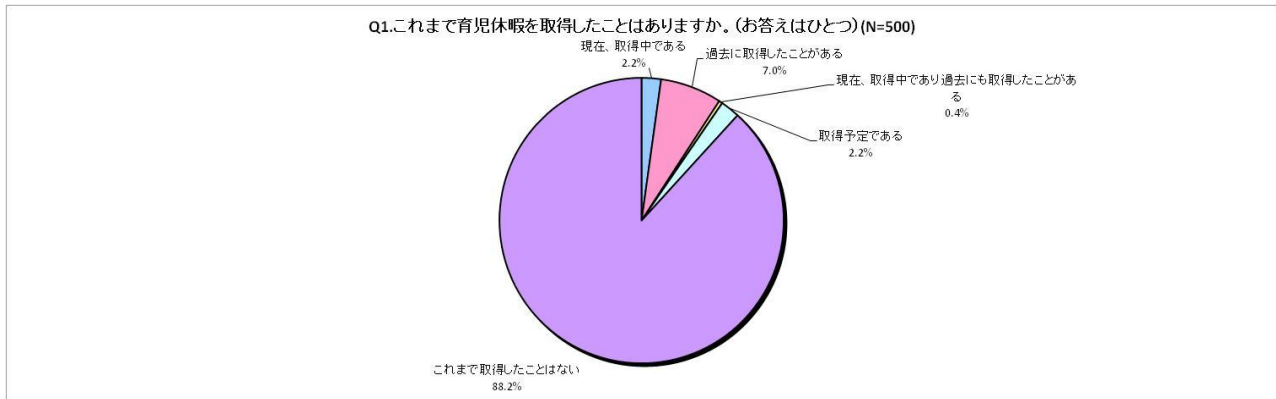
##### 【2】楽しいことは「遊び」と「お風呂」。大変なのは「夜泣き」と「寝付かす」。

子育てで【楽しい】と感じることは、「遊ぶ」（77.4%）「お風呂に入れる」（68.4%）が顕著に表れており、次いで「買い物」（23.8%）の順でした。逆に子育てで【大変】と感じるは、全体の59.2%と半数以上が「夜泣き」をあげており、次いで「寝付かす」が42.6%となっており、睡眠時間を削らされているイクメンの苦悩がうかがえます。

##### 【3】奥様の評価「上がった」が約3割。理由は「家事・育児が積極的になった」が大半

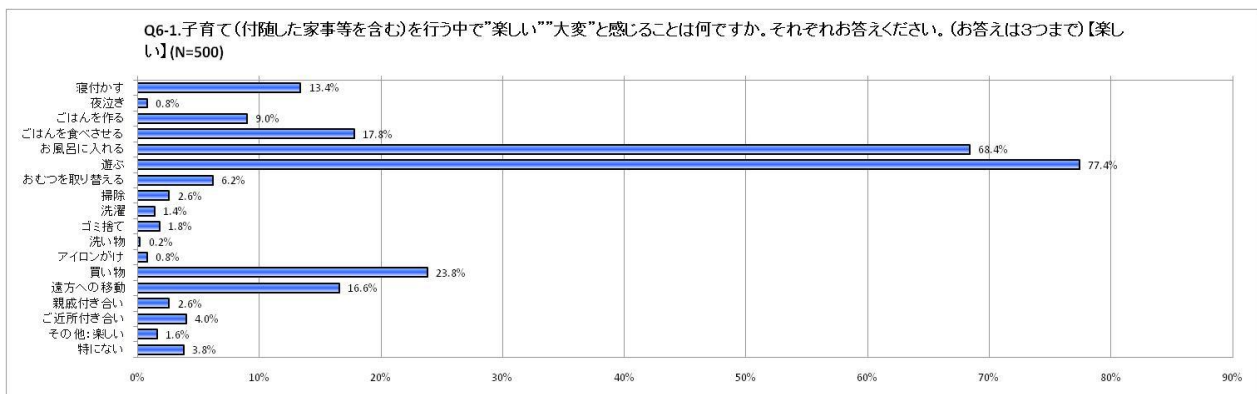
子育てをしているご主人の行動を見た奥様からの評価を聞いたところ、「評価が上がった」が約3割でした。主な理由としては「家事・育児に積極的」が大半を占め、中には「急病のとき仕事を抜けて病院に連れて行ってくれた」「お風呂に一緒に入るのが日課」「子供のせいで手が回らなかった家事に文句を言わなくなった」といった回答もありました。

■ 育児休暇を取得したことがある人は約 1 割、取得しやすい職場環境は 4 割超え

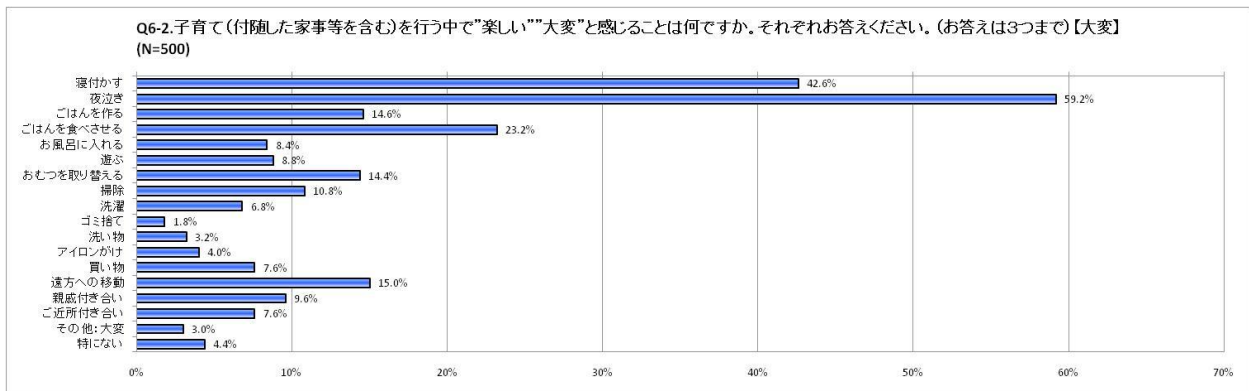


育児休暇を取得した事がある人は全体の約 1 割。その内、**現在取得中は 2.2%**という結果になりました。また、勤務先の「育児休暇」に対する対応を聞いたところ、取得を推奨している環境（6.2%）、理解があるほうだ（34.8%）と、**男性が育児休暇を取得しやすい環境が 4 割を超えて**きていることがわかりました。

■ 楽しいことは「遊び」と「お風呂」。大変なのは「夜泣き」と「寝付かす」。

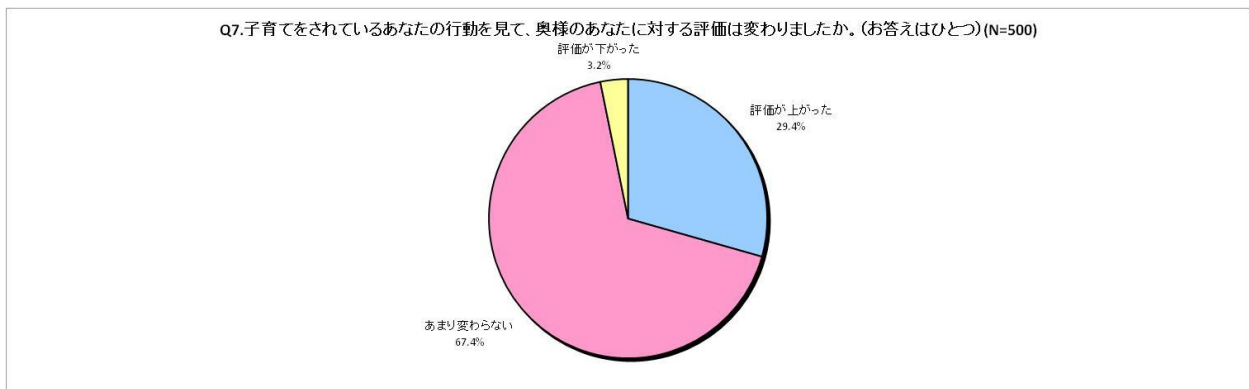


子育てで【楽しい】と感じることは、「遊ぶ」（77.4%）「お風呂に入れる」（68.4%）が顕著に表れており、次いで「買い物」（23.8%）の順でした。



逆に子育てで【大変】と感じるは、全体の59.2%と半数以上が「夜泣き」をあげており、次いで「寝付かす」が42.6%となっており、睡眠時間を削らされているイクメンの苦悩がうかがえます。その他の回答としては、「ごはんを食べさせる」が23.2%。「遠方への移動」(15.0%)、「ごはんを作る」(14.6%)、「おもちゃを取り替える」(14.4%)がほぼ同割合でした。

**■奥様の評価「上がった」が約3割。理由は「家事・育児が積極的になった」が大半**



子育てをしているご主人の行動を見た奥様からの評価を聞いたところ、「評価が上がった」が約3割でした。主な理由としては「家事・育児に積極的」が大半を占め、中には「急病のとき仕事を抜けて病院に連れて行ってくれた」「お風呂と一緒に入るのが日課」「子供のせいで手が回らなかった家事に文句を言わなくなった」といった回答もありました。逆に「評価が下がった」(3.2%)の理由を尋ねると「育児に積極的でないから」が多く見受けられ、「積極的にやろうとするけど、余計なことをしてしまって評価が下がってしまっている。」などの回答もありました。

【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例>

「インターネット調査のメディアインタラクティブが実施した調査結果によると・・・」

【詳細資料無料ダウンロードのお知らせ】

弊社アイリサーチサイトにて本調査における詳細資料の無料ダウンロードサービスを行っております。

ご興味のある方は下記より、アクセスをお願いします。

■無料独自調査データダウンロードサービス

[http://www.i-research.jp/report\\_dl/list.html](http://www.i-research.jp/report_dl/list.html)

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディアインタラクティブ

アイリサーチ事務局：飯村崇史

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

e-mail [pr@i-research.jp](mailto:pr@i-research.jp) <http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F